

令和4年度

第2回

越谷市立図書館協議会

《会議録》

日	時	令和4年8月2日(火)
		午後3時13分～4時06分
会	場	市立図書館 2階 視聴覚ホール

令和4年度第2回越谷市立図書館協議会 会議録

1 開催日時 令和4年8月2日（火）午後3時13分～4時06分

2 開催会場 市立図書館 2階 視聴覚ホール

3 出席者

（1）委員

岩元久徳議長、飯島孝子副議長、櫻井亜莉沙委員、石塚貴久委員、秋元洋子委員
崩口欣美委員、佐々木直委員、齋藤るみ委員、長谷川美樹委員
高田哲朗委員、正岡美樹委員

（2）事務局

鈴木教育総務部長、茂木図書館長、中野副館長、立澤主幹、松澤主任

4 公開・非公開の別 公開

5 傍聴者 なし

6 内 容 以下のとおり

<議事要旨>

1 開 会

2 仮議長の選出

仮議長：岩元久徳委員

3 議長・副議長の選出

議長：岩元久徳委員、副議長：飯島孝子委員

4 議 事

* 越谷市立図書館協議会運営規則第1条第3項の規定により、議長は協議会の会議を主宰する。

1) 報 告 事 項

(1) 越谷市立図書館の概要について

- (事務局) 越谷市立図書館の概要について、別冊資料の「図書館要覧2021年度」、「令和4年度越谷市教育行政重点施策」、「第3期越谷市教育振興基本計画」に基づき報告。
- (議 長) ただいま、越谷市立図書館の概要について事務局から報告がありましたが、ご意見、ご質問等はございますか。
- (委 員) (意見、質問等なし)
- (議 長) 特にご意見がないようでしたら次の議事に移ります。

(2) 令和3年度事業報告について及び(3) 令和4年度事業計画について

- (事務局) 令和3年度事業報告について及び令和4年度事業計画について、資料の2ページ～9ページに基づき報告。
- (議 長) ただいま、令和3年度事業報告について及び令和4年度事業計画について事務局から報告がありましたが、ご意見、ご質問等はございますか。
- (委 員) 令和4年度事業計画の内、既に終わっている事業は、全て開催しているということよろしいですか。
- (事務局) 基本的に今のところは中止させていただいた事業はございません。しかし、先ほど申し上げたように、「ちびうさちゃんのおへや」や「うさこちゃんのおへや」といった幼児を対象としたおはなし会等はなかなか難しいということで、開催していない事業も令和4年度事業計画の中にはございます。そちらにつきましては、これからも状況を見ながら開催させていただこうと思います。
- (議 長) 映画会も開催していないですね。
- (事務局) 映画会も中止させていただいている次第です。本来の予定では、新型コロナウイルス感染症の流行が落ち着いてきた7月に入る前に、このままいけば秋ぐらいには開催できるのではないかと担当者と話していました。しかし、現時点でまた感染が拡大している状況のため、やはり今年度も開催中止となるのではないかと考えております。また感染状況を見ながら開催させていただければと思います。
- (議 長) その他に何かご意見はございますか。ないようでしたら次の議事に移ります。

(4) 令和3年度決算について及び(5) 令和4年度予算について

(事務局) 令和3年度決算について及び令和4年度予算について、資料の10ページ～11ページに基づき報告。

(議長) ただいま、令和3年度決算について及び令和4年度予算について事務局から報告がありました。ご意見、ご質問等はございますか。

(委員) 令和3年度決算と令和4年度予算を比べた時に、002図書館活動運営費の03蔵書等整備事業が半分になっています。先ほどの国からの補助金が令和4年度は1,000万円で令和3年度は1,400万円あると説明されていましたが、補助金が400万円しか変わらないのに03蔵書等整備事業が半分になっているのはどんな理由なのか教えていただきたいです。

(事務局) その部分につきましては、増減の大きな理由が先ほども説明を一部させていただいた図書館システムの更改になります。令和4年の2月に行った図書館システムの更改料が決算を占める金額として大きかったのですが、令和4年度はシステム更改の費用がかからない分が、予算としてかなり減額しているということになります。

(委員) 減った金額が5,000万円くらいあるということですね。

(事務局) そうですね。

(委員) 運営していく上でのランニングコストは、かからないという認識で大丈夫ですか。いわゆる5,000万というお金は、新しいシステムを立ち上げるためのお金ですよ。

(事務局) そうですね、機器を撤去したり入れ替えたりする費用が、令和3年度にはかかっていました。

(委員) そうすると通常の年では令和4年度の予算額で足りるという形になるのですか。

(事務局) そうですね。

(委員) 電子図書のシステムを運用するには、やはりかなりの費用がかかるのですか。

(事務局) 電子図書館として電子書籍を使うシステム側の運用費でございますが、こちらで昨年度に新しい図書館のシステムを導入する際には、それも含めて一括した全てのシステムを導入させていただいております。そのた

め費用が合算されていますので、細かい内訳の数字までは出てないという形になります。

(委員) 上記の質問をした理由としては、いわゆる新型コロナウイルスの感染症対策ということで、図書館に来なくても本が借りられるという電子図書館は、よいシステムだとは思いますが、今後も充実していけるかという辺りが、非常に気になったからです。補助金も令和3年度は1,400万円で、令和4年度は1,000万円と、段々減額しているのですが、新しく本を増やすということは十分にできそうですか。

(事務局) 紙の本と電子書籍を併用していきたいと考えていますので、電子書籍を、大きく拡充するものではないと思っています。昨年度も基本的に買い切り型の電子書籍をできるだけ多く購入して、蔵書数が減らないようにしています。そういったところも踏まえながら、2年でライセンスが切れるような電子書籍は、今年度も予算をつけてもらっています。来年度も、まだ金額については、現在の新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえて、こういった形で出していただけるかは財政課と調整しながらという形になりますけれども、基本的には最低でも現状維持はしていきたいと思っています。

(議長) システムが切り替わった時期ですので、予算上でも大きく差がついているのですね。今年の2月、5月に開催された図書館協議会の場でも、色々と議論がありました。その他に何かご意見はございますか。ないようでしたら次の議事に移ります。

2) 協議事項

(1) 令和4年度先進地視察について

(事務局) 令和4年度先進地視察について、資料12ページ～17ページに基づき提案。

(議長) ただいま、令和4年度先進地視察について事務局から提案がありましたが、ご意見、ご質問等はございますか。

(委員) 先進図書館視察ということですが、なぜ所沢市立所沢図書館を選ばれたのかという理由をお聞きしたいです。

(事務局) 所沢市立所沢図書館を選んだ理由は、まず人口規模が越谷市と同等な市町村で、なおかつ運営形態や蔵書冊数、人口一人当たりの貸出冊数を

比較しますと、本館だけ直営で分館が指定管理者という運営形態や、人口1人当たりの貸出冊数が同規模であったのが所沢市立所沢図書館でした。また特徴を調べますと、コンビニエンスストアの図書取次ぎ等かなり目立った取り組みをしております、視察先として参考になる部分も多いと思われましたので、今回ご提案させていただいた次第でございます。

(委員)

では、視察の時にそういった説明をしていただけるとのことですか。または具体的な説明をしていただけるので、こちらを選ばれたのですか。本館の見学ですよ。

(事務局)

今回は所沢市の本館にあたる、所沢市図書館1館の視察を予定しております。今回の視察にあたりまして、所沢市立所沢図書館の方から、もし質問があれば事前に取りまとめてほしいということをお願いしております。そのため、例えばコンビニエンスストアの図書取次ぎ事業について聞きたいということをお手数ですがご回答いただければ、取りまとめて事務局の方から視察先に伝えることを考えています。

(委員)

もう1点よろしいですか。各自治体でも指定管理者を導入される所が非常に多い中で、越谷市立図書館が直営で運営しているところは、私は非常に評価しています。今後の指定管理者の導入予定の有無といったところで視察先を選ばれたのだなとちょっと感激しまして、質問させていただきました。その辺はいかがお考えでしょうか。

(事務局)

所沢市も越谷市と同じく、分館は指定管理者ですけれども、本館は指定管理者にしていません。越谷市も基本的に、本館は指定管理者にしたくないというのが実際のところですが、視察先をそういう意味で選んでいるわけではありません。先ほど説明したように、所沢市はコンビニエンスストアの図書取次ぎを始めるにあたって移動図書館をやめているので、その経緯だったり、後は今お話しいただいたように本館が直営で他室が指定管理者だったりというところで、所沢市がどういう運営をしているのかといった、同じような運営をしていくにあたっての情報交換を踏まえまして、選択させていただいています。中止にはなりませんが、昨年度の視察先を参考までにお話しいたしますと、本来は茨城県守谷市の図書館を視察する予定でした。守谷市も本館の運営が指定管理者に一度なったのを、直営に戻しています。そのためなぜ本館の運営を指定管

理者から直営に戻したのかということも聞きたいと思い、昨年度は提案させていただきました。新型コロナウイルス感染症の関係で実際には視察に行けず、細かいお話は聞いておりませんが、そういう理由で選ばせていただきました。越谷市が指定管理者に移行するためではないので、ご安心いただければと思います。

(委員) 17ページの「越谷市の面積・人口等比較」の中で、所沢市との比較が載っているのですが、これを見ると数値があまり変わらないようなので、所沢市を視察してもあまり参考にならないのではないかと思います。守谷市をなぜ今年度の視察先に選ばなかったのかが少し分からないのですが、守谷市よりも所沢市に行った方がよいという理由は何かあるのですか。

(事務局) 今回もこの後少しお話ししようかと思ったのですが、昨年度は視察に行けないため、守谷市に協議委員の皆様を含めてこちらから質問をしたものに回答をいただいています。その中でわざわざ昨年度に回答をいただいているのに、更にまた今年度も視察に行くのは相手方にとってもどうかと思いましたので、別の視察先というところで考えた結果、所沢市を提案させていただきます。

(委員) わかりました。

(議長) それでは、ご意見等もないようですので、事務局案で進めていただくようお願いいたします。

その他にご意見などはございますか。

(委員) (意見、質問等なし)

(議長) それでは、これで協議会を終了とさせていただきます。委員の皆さんのご協力を賜り、本日予定していた議事を無事に終了することができました。ご協力ありがとうございました。以上で議長の任を降ろさせていただきます事務局へお返しします。

6 閉 会